岩盤ボーリング柱状図

調査名	一級河川　江の川水系　寺川　測量設計地質調査業務（通常砂防・公共）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	Bor.No.1	調査位置	広島県庄原市高町大滑	北緯	34°52′48.5911″
発注機関	広島県 北部建設事務所 庄原支所	調査期間	令和5年11月10日～ 令和5年11月16日	東経	133°05′08.2610″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	TP 416.56m	角度	180° 上 / 90° / 下 0°	方向	北 0° / 270° 西 / 90° 東 / 180° 南
総削孔長	10.00m	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°		
使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-B			
	エンジン	ヤンマー90C	ポンプ	TSW 12H	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	記事
0～7	409.56	7.00	☒	コンクリート	灰							コンクリート中に石材を含む。 石材の径は大小さまざまである。 石材は主として花崗岩からなる。 石材の径は2～60mm程度を主体とする。 GL-0.0m～-0.2m間及びGL-4.0m～-4.2m間は花崗岩の玉石である。 全体的にコアは硬質である。 所々でコンクリート中に小さな空隙が認められる。 短柱状コアとして採取される。
7～10	406.56	10.00	+ + +	花崗岩	淡褐	w1	h1	B	Ⅱ	b	CM	岩片は新鮮で非常に硬質である。 上部20cmはやや風化している。 短柱状～棒状コアとして採取される。 ハンマーでコアを叩くと金属音を発する。

コア採取率（%）／最大コア長（cm）／RQD［%］

深度 (m)	最大コア長 (cm)	RQD [%]	コア採取率 (%)
0～1	23	81	100
1～2	21	52	100
2～3	43	65	100
3～4	18	62	100
4～5	17	48	100
5～6	31	61	100
6～7	38	67	100
7～8	11	11	100
8～9	35	51	100
9～10	35	85	100

孔内水位／測定月日：11/16　5.31

原位置試験：3.40～3.60 岩石

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量
50以上	7.00	貫入不能	
50以上	8.00	貫入不能	
50以上	9.00	貫入不能	
50以上	10.00	貫入不能	

削孔状況

深度 (m)	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
0～1	11/10	100	86／ケーシング	W/D	0.0	120	0.1	W2/5	0
1～2	11/10	120	86／ケーシング	W/D	0.0	120	0.1	W2/5	0
2～3	11/11	150	86／ケーシング	W/D	10.0	120	0.1	W2/5	0
3～4	11/11	120	86／ケーシング	W/D	10.0	120	0.1	W2/5	0
4～5	11/11	109	86／ケーシング	W/D	10.0	120	0.1	W2/5	0
5～6		120	86／ケーシング	W/D	10.0	120	0.1	W2/5	0
6～7		100	86／ケーシング	W/D	10.0	120	0.1	W2/5	0
7～8	11/13	92	66	W/D	20.0	140	0.1	W2/5	4
8～9	11/14	83	66	W/D	60.0	160	0.2	W2/5	4
9～10	11/16	37	66	W/D	10.0	160	0.2	W2/5	0